

# 13 地震に備える②

マグニチュード

M 7程度の首都直下地震が今後30年間で70%程度の確率で発生する（H19.12 危険物施設における保安の充実方策のあり方について（中間報告）による。）とされています。また、埼玉県内にも大きな地震を引き起こす恐れのある活断層が確認されています。

実際に発生した大規模地震により危険物施設でどのような事故が発生しているか確認してみましょう。

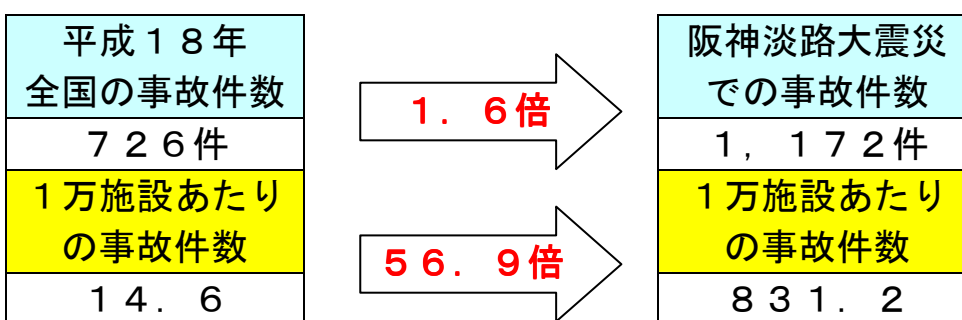
## 1 阪神淡路大震災（H7）における危険物施設の被害

兵庫県を中心に甚大な被害

火災：5件、流出：112件、破損：1,055件

### 阪神淡路大震災における兵庫県の危険物施設数と事故件数

	製造所	貯蔵所				取扱所			計
		屋内貯	屋外タ	地下タ	その他	給取	一取	他	
施設数	212	2,046	2,525	2,571	2,706	1,776	2,123	141	14,100
事故件数	19	137	331	83	56	326	198	22	1,172
火災					1		2	2	5
流出	2	65	15	10	1	5	10	4	112
破損等	17	72	316	73	54	321	186	16	1,055



## 2 新潟県中越沖地震（H19）における危険物施設の被害

新潟県柏崎市を中心に被害

漏えい：7件、破損等：71件

柏崎市内の危険物施設の約1割が被害を受けた。